

本莊堅宏
教佛
修身讀本
完

不認定等

K120.1

8

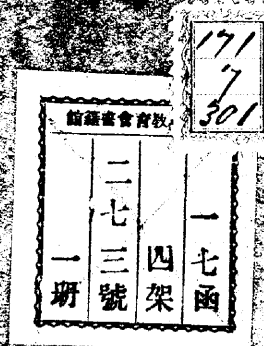
K120.1

8

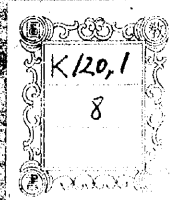
佛
教
脩
身
讀
本

本莊堅宏著

完



不認定等



本莊堅宏著

不刊翻刻

佛 教 脩 身 讀 本

版權
所有

船井弘文堂

佛
教
脩
身
讀
本

凡例

凡例

一方今佛敎主義、敎育漸ク世ニ行ハルト雖モ其敎
科書ニ供スルモノ或ハ高遠ニ失シ或ハ淺薄ニ流レ其中
ヲ得ルモノ甚ダ少シト云々遺憾ト謂フベシ不佞這回他ノ需ニ
應ジ諸經論及其類書ニ就テ少年子弟修身德育
ニ適切ナル類ヲ蒐集シ以テ本編トナセリ敢テ完全ト云ニ
非氏佛敎主義敎育上小補ナキニ非ト信ス

一本編ハ童蒙ノ修身科書ニ供スルモノナレバ
原書ノ漢文ニ屬スルモノハ之ヲ邦文ニ演繹

佛
教
脩
身
讀
本

凡例

シ或ハ之ヲ折畧ス

一本編選緝スル所ハ世尊ノ金口ニ係ルモノ多
キニ居ルコレ聊カ童蒙ヲシテ讚佛乘ノ因縁
ヲ結ハシメント欲スルノ婆心ナリ
一本編ニ續テ後編ヲ選ビ漸次ニ妙法ノ幽邃ヲ
知ラシメンコトヲ期ス

明治廿一年九月

編者 識

佛敎
修身讀本

本莊堅宏 編輯

①身ハ譬ヘバ地ノ如シ

身ハ譬ヘバ地ノ如シ善意ハ禾ノ如ク惡意ハ草
ノ如シ草穢ヲ去ラザレバ禾實成ラズ人惡ヲ去
ラザレバ亦タ道ヲ得ズ人ノ瞋恚アル是ヲ地ニ
蒺藜ヲ生ズトナス善惡ハ電ノ如シ來レバ即チ
明カニ去レバ便チ復タ冥シ邪念ハ雲ノ日ヲ覆

フ時見ヘザルガ如シ、已ニ惡意起ラバ道ヲ見ズ、
三慧經

②善智識ニ近ク可シ

世尊、長老難陀ト共ニ、一ノ賣香邸ニ至リ、彼ノ邸
上ニ諸ノ香裏アルヲ見畢ハリテ、即チ長老難陀
ニ告テ言ク、汝來リテ此邸上ノ諸ノ香裏ヲ取レ
ト、難陀即チ佛ノ教ニ依テ之レヲ取ル、佛ノ言ク、
汝漏刻一移ノ頃ニ於テ捉持シ、然ル後、地ニ放テ
ヨト、難陀一刻ノ間ニ於テ、マタ地上ニ放ツ、爾時、

佛、難陀ニ告ゲタマハク、汝、今當サニ自カラ手ヲ
擧グベシト、難陀、即自ラ手ヲ擧グ、佛、難陀ニ語リ
タマハク、汝、此手ヲ擧グバ、何等ノ氣ヲナスヤ、難
陀、佛ニ白シテ言ク、世尊、其手香氣微妙ナルコト
無量ナリト、佛、難陀ニ告ゲタマハク、如是、如是、若
人親シク、諸ノ善知識ニ近ヅキ、常ニ共ニ居リ隨
順、染習スレバ、相セ親近スルガ故ニ、必ズ當サニ
廣大ノ名聞ヲ得ベシ、佛本行經

③天ヲ仰テ唾ス

佛ノ言ク、惡人ノ賢者ヲ害スルハ、猶天ヲ仰テ、而
テ唾スルガ如シ、唾ハ、天ヲ汚サズシテ、カヘリテ
已ガ身ヲ汚ス、風ニ逆フテ、埃スレバ、塵、彼レヲ汚
サズシテ、還テ身ヲ埃ス、賢者ハ、毀ルベカラズ、禍
必ズ已レテ滅スナリ、四十二章經

④ 恩ヲ知ラザレバ人ニ非ズ

恩ヲ知ル者ハ、是大悲ノ本、善業ヲ開クノ初門ナ
リ、人ニ愛敬セラレ、名譽遠ク聞ユ、死スレバ、則チ
天ニ生ジ、終ニ佛道ヲ成ズ、恩ヲ知ラザルノ人ハ、

畜生ヨリ甚シ、大智度論

⑤ 四種ノ大恩

世間ノ恩ニ四種アリ、一ニハ父母ノ恩、二ニハ衆
生ノ恩、三ニハ國王ノ恩、四ニハ三寶ノ恩、是ノ如
キ四恩、一切衆生平等ニ荷負ス、

我が説ク所ノ、四恩ノ義ノ如キハ、是ヲ能ク世間
ヲ造ルノ田ト名ク、一切ノ萬物、是ヨリ生ズ、若シ
四恩ヲ離ルレバ、得ベカラズ、譬ヘバ、諸ノ色塵ハ、
能ク四大ニヨリテ、而テ生ヲ得ルガ如ク、有情世

間モ亦復然リ、彼ノ四恩ニヨリテ、安立スルコトヲ得タリ、心地觀經

⑥ 父母ノ恩

父ニ慈恩アリ、母ニ悲恩アリ、母ノ悲恩ハ、若シ我レ、世ニ住シテ、一劫ノ中ニ於テ、説クトモ盡スコト能ハズ、

世間ノ悲母、子ヲ念フコト比ナシ、恩未形ニ及バ始テ、胎ヲ受シヨリ、十ヶ月ヲ經ルマデ、行住坐臥諸ノ苦惱ヲ受ルコト、口ノ宣ル所ニ非ズ、欲樂飲

食衣服ヲ得ルト雖モ、而モ愛ヲ生ゼズ、憂念ノ心、恆ニ休息ナシ、但自ラ、思惟シテ、將ニ生産セント欲ス、漸ク諸苦ヲ受テ、晝夜愁惱ス、若シ産難ノ時ハ、百千ノ刀、競ヒ來テ屠割スルカ如シ、遂ニ無常ヲ致ス、若シ苦惱ナケレバ、諸親眷屬、喜樂盡ルコトナシ、猶貪女ノ如意珠ヲ得ルガ如シ、其子聲ヲ發スレバ、音樂ヲ聞クガ如シ、母ノ胸臆ヲ以テ、而モ寢處トナシ、左右ノ膝ノ上ヲ、常ニ遊履トナス、胸臆ノ中ニ於テ、甘露ノ泉ヲ出ス、長養ノ恩、普天

ニ彌ル、憐愍ノ德廣大ニシテ比ナシ、
世間高シトスル所ハ、山岳ニ過ギタルハナシ、悲
母ノ恩ハ、須彌ヨリモ逾タリ、世間ノ重キハ、大地
ヲ先トナス、悲母ノ恩亦タ彼ヨリモ過タリ、
若シ男女アリテ、恩ニ背テ順ナラズ、其父母ヲシ
テ、怨念ノ心ヲ生ジ、母ヲシテ惡言ヲ發セシメバ、
子、卽チ墜墮シテ、或ハ地獄、餓鬼、畜生ニアラン、世
間ノ疾キハ、猛風ニ過ルハナシ、怨念ノ微復タ彼
ヨリモ速カナリ、一切ノ如來、金剛天等、及ビ五通

僊モ救護スル能ハズ、

若シ、善男子、善女人、悲母ノ教ニ依リ、承順シテ違
フコト無レバ、諸天護念シテ福樂盡ルコトナシ、
是ノ如キ、男女ハ、卽チ尊貴、天人ノ種類ト名ク、或
ハ是レ菩薩衆生ヲ度スルガ爲メニ現シテ、男女
ト爲テ、父母ヲ饒益スルナリ、

若シ、善男子、善女人、母ノ恩ヲ報ズルガ爲メニ、一
劫ヲ經ルマデ、毎日、三時自身ノ肉ヲ割テ、以テ父
母ヲ養フモ、而モ未ダ、一日ノ恩ニ報ズルコト能

ハズ、所以ハ、何トナレバ、一切ノ男女、胎中ニ處シテ、口、乳根ヲ吮ヒ、母ノ血ヲ飲嗽ス、出胎シ已ルニ及デ、幼稚ノ前、飲ム所ノ母乳、百八十斛ナリ、母上味ヲ得レバ、皆其子ニ與フ、珍妙ノ衣服モ、亦タ是ノ如シ、愚癡、鄙陋モ、情愛ニニナシ
昔、女人アリ、遠ク他國ニ遊ビ、所生ノ子ヲ抱テ、硯伽河ヲ渡ル、其水暴漲シテ、力前ムコト能ハズ、愛念シテ捨ズ、母子俱ニ没ス、是ノ慈心善根力ヲ以テノ故ニ、即チ色究竟天ニ上生シテ、大梵王トナ

ルヲ得タリ、

是ノ因縁ヲ以テノ故ニ、母ニ十德アリ、一ニ大地ト名ク、母ノ胎中ニ於テ、所依ト爲ガ故ニ、二ニ能生ト名ク、衆苦ヲ經歷シテ、而モ能ク生ズルガ故ニ、三ニ能正ト名ク、恆ニ母ノ手ヲ以テ、五根ヲ理スルガ故ニ、四ニ養育ト名ク、四時ノ宜キニ隨テ、能ク長養スルガ故ニ、五ニ智者ト名ク、能ク方便ヲ以テ、智慧ヲ生ズルガ故ニ、六ニ莊嚴ト名ク、妙璎珞ヲ以テ、而モ嚴飾スルガ故ニ、七ニ安穩ト名

ク、母ノ懷抱ヲ以テ、止息ト爲スガ故ニ、八ニ教授
ト名ク、善巧方便シテ、子ヲ引導スルガ故ニ、九ニ
教誡ト名ク、善言辭ヲ以テ、衆惡ヲ離スルガ故ニ、
十二與業ト名ク、能ク家産ヲ以テ、子ニ付囑スル
ガ故ニ、

善男子ヨ、諸ノ世間ニ於テ、何者カ最富メル、何モ
ノカ最貧シキ、悲母、堂ニ在ル、之レヲ名ケテ富ト
爲ス、悲母、在ラザル、之レヲ名テ貧トナス、悲母、在
ル時、名テ日中ト爲ス、悲母、死スル時、名テ日没ト

爲ス、悲母、在ル時、名テ月明ト爲ス、悲母、亡スル時、
名テ闇夜ト爲ス、

是故ニ、汝等、勤加修習シテ、父母ニ孝養セヨ、若ノ
ゴトキ人ハ、佛ニ供スルト、福等フシテ、異ナルコ
トナシ、應ニ當ニ、父母ノ恩ヲ報ズベシ、心地觀經

⑦懈怠ハ衆行ノ累ヒナリ

夫レ、懈怠ハ、衆行ノ累ヒナリ、在家、懈怠ナルトキ
ハ、則チ衣食供ゼズ、産業擧ラズ、出家、懈怠ナル時
ハ、則チ生死ノ苦ヲ出離スルコト能ハズ、菩薩本
行經

⑧ 衆生ノ恩

衆生ノ恩トハ、即チ無始已來、一切ノ衆生、五道ニ輪轉シテ、百千劫ヲ經テ、多生ノ中ニ於テ、互ニ父母トナル、互ニ父母トナルノ故ヲ以テ、一切ノ男子ハ、即チ是慈父ナリ、一切ノ女人ハ、即チ悲母ナリ、昔生々ノ中ニ、大悲アルガ故ニ、猶現在父母ノ恩ノ如ク、等シテ差別ナシ、心地觀經

⑨ 蕭齊ノ范縝

蕭齊ノ時、范縝ト云フモノアリ、盛ニ無佛ヲ稱ス、

其時、竟陵王子陵ト云フ人ハ、篤ク佛法ヲ信ズ、或時、竟陵王縝ニ謂テ曰ク、君ハ、因果ノ道理ヲ信ゼザルガ、今現ニ富貴貧賤アルハ、何ノ故ゾト、范縝答テ曰ク、人ノ生ルハ、樹花ノ同ク、發クガ如シ、風ニ隨テ散ズレバ、或ハ簾幌ヲ拂テ、茵席ノ上ニ落チ、或ハ籬牆ニフレテ、糞溷ノ上ニ落ツ、其茵席ニ落ル者ハ、殿下ナリ、糞溷ニ落ルモノハ、下官ナリ、貴賤ハ、異ナリト雖モ、因果ニハ關セザルナリト、

此等ノ言モ一往聞ケバサモアルベキ様ナレト、
再三思惟シテ看ヨ、道理ニ應ゼザルナリ、花ノ風
ニ隨テ散ズルハナルホド一時ノ拍子ニテ、茵席
上ニ落墜スルモ、糞溷ノ中ニ落ルモ、強テ差別ハ
ナヒ、其故ハ、花ノ當リマヘテ云フニ、茵席ノ上ニ
墜テモ苦モナク、樂モナク、好キコトハモ思ハ子
バ、惡キ事トモ思ハヌ、人間ハ、ワレトハ大ニ違フ、
貧賤ナレバ、自身ノミナラズ、親屬マデ苦ム、富貴
ナレバ、自身ノミナラズ、親屬マデ榮耀ス、花ノ散

ルト同カラズ、世智辨聰ノ人ハ、譬ノトリヨウモ
アタラヌコトドモナリ、古人モ、死生、命アリ富貴
天ニアリト云フテ、風ノ吹テ來ルガ如シトハ云
ハヌ、伯牛ガ手ヲ取リテ、斯ノ人ニシテ、斯疾アリ
ト云フテ、風ニ吹カルハ、如シトハ、曰ハズ、此等ヲ
以テ看ヨ、人間一生ノ、貴賤、貧富、患難、逸樂、時ノ拍
子トバカリ云ハレヌ、因果ノ命ヲ受クル所アル
ナリ、十善法語

⑩ 殺生ノ罪

殺生ノ罪ハ、能ク衆心ヲシテ、地獄畜生餓鬼ニ墮セシム。若シ人中ニ生レバ、二種ノ果報ヲ得。一ニハ短命、二ニハ多病。華嚴經

⑤ 不殺生ノ福德

佛ノ言ク、人世間ニ於テ、慈心ニシテ殺生セザレバ、不殺ニヨリテ、五ノ福ヲ得。何等ヲ五トス。一ニハ壽命增長、二ニハ身安穩、三ニハ兵刃、虎狼、毒蟲ノ爲メニ傷害セラレズ、四ニハ上天ヲ得、天上ハ壽命極リナシ、五ニハ天上ヨリ來テ、世間ニ下生ス。

レバ則チ長壽ナリ、今見ニ百歳ノ者アルハ、皆故世宿命、不殺ノ致ス所ナリ。樂死ハ苦生ニ如カズト、是ノ如ク分明ナレバ、慎デ殺ヲ犯スコトナカレ、分別善惡所歸經

⑥ 形ヨリ人ヲ化ス

昔シ、一ノ賤人アリ、來リテ城邑ニ入り、一人ノ服裝嚴淨ニシテ、大馬ニ乘リ、寶蓋ヲ執ルヲ見テ、不好ト唱言スル。乃至再三、彼人怪テ而シテ問テ曰ク、我嚴淨ナルコト是ノ如シ、汝何ゾ不好ト云フ

ヤ、賤人ノ曰ク、君ハ宿トニ徳本ヲ植ヘテ、此果報ヲ得テ、威徳被服人ニ崇敬セラル、我レハ昔福ヲ植ヘズシテ鄙陋ナルコト、是ノ如シ、我ヲ以テ君ニ比セバ、ナホ禽獸ノ如シ、故ニ自ラ不好ト云フノミ、君ヲ毀ルニ非ルサリト、賤人、是ニ由テ感勵シ、廣ク福業ヲ修ス、夫レ形ノ尊キモ、物ヲ悟ラシテ、益スルトコロ、已テ弘シ、況ンヤ、道法ヲ以テ、人ヲ化スルニ於テヤ、維摩經注

③ 内治生ト外治生トアリ

内ニ生ヲ治ムルコトアリ、外ニ生ヲ治ムルコトアリ、錢財ヲヨビ諸ノ珍寶ヲ索ムルコトハ、是レヲ外治生トナス、意ヲ守リ道ヲ念ズルハ、是レヲ内治生トナス、人自カラ意ヲ伏スルコト能ハズシテ、反テ他人ノ意ヲ伏セント欲ス、能ク自カラ意ヲ伏セバ、他人ノ意ハ悉ク伏ス可シ、三慧經

④ 二白法

二白法ノ能ク衆生ヲ救フアリ、一ニ、慚、二ニ、ハ愧ナリ、慚ハ、自カラ惡ヲ爲サズ、愧ハ、他ヲシテ惡

ヲ造ラシメズ、慚ハ、内ニ自カラ羞耻シ、愧ハ、發露シテ人ニ向フ、是レヲ慚愧ト名ク、便チ能ク三寶ヲ敬重シテ、諸ノ惡業ヲ滅ス、涅槃經

⑤ 賭餅

昔夫婦三番ノ餅ヲ有セリ、夫婦共ニ分テ、各一餅ヲ食ヘリ、餘リ一番アリ、共ニ要言ヲ作ス、若シ語ルコトアルモノハ、要シテ餅ヲ與ヘズ、既ニ要ヲ作シ已リテ、一餅ノ爲メノ故ニ、各敢テ語ラズ、シバラクシテ、賊アリ、家ニ入テ、其財物ヲ盜ム、一切

ノ所有、盡ク賊手ニツク、夫婦二人、先キノ要アルヲ以テノ故ニ、眼ニ看レドモ語ラズ、賊モ語ラザルヲ見テ、其夫ノ前ニ即テ、其婦ヲ侵掠セントス、其夫眼ニ見レドモ、亦復タ語ラズ、婦便チ賊ト喚ビ、其夫ニ語テ言フ、何ゾ痴人ナルヤ、賊ヲ見テ喚バズト、其夫手ヲ拍テ言ク、咄、婢我レ餅ヲ得タリ、復タ爾ニ與ヘズト、世人之レヲ聞テ、嗤笑セザルモノナシ、凡夫人モ、亦復タ是ノ如シ、小名利ノ爲メニ、詐リテ靜默ヲ現シ、虛假煩惱種々惡賊ノ爲

メニ、侵掠セラレ、其善法ヲ失ヒ、遂ニ三途ニ墮ス、都テ怖畏シテ、出世ノ道ヲ求メ、五欲ニ耽著嬉戲スルニ方テ、大苦ニ遭ト雖モ、以テ患トナサズ、ルコト、彼愚人ト等フシテ、異ルコトナシ、百喻經

④ 人命ハ幾何ノ間ニ在リヤ

佛、諸ノ沙門ニ問フ、人命ハ幾クノ間ニアルヤ、對テ曰ク、數日ノ間ニ在リ、佛ノ言ク、子未ダ道ヲ爲ムルコト能ハズ、復タ一ノ沙門ニ問フ、人命ハ幾クノ間ニアルヤ、對テ曰ク、飯食ノ間ニアリ、佛ノ

言ク、子未ダ道ヲ爲ムルコト能ハズ、復タ一ノ沙門ニ問フ、人命ハ幾クノ間ニ在ルヤ、對テ曰ク、呼吸ノ間ニ在リ、佛ノ言ク、善哉、子ハ道ヲ爲ムルモノト謂フベシ、四十二章經

⑤ 飲酒ニ十ノ過失アリ

飲酒ニ十ノ過失アリ、一ニハ顔色惡ク、二ニハ力少シ、三ニハ眼視明カナラズ、四ニハ瞋相ヲ現ズ、五ニハ田業資生ヲ壞ル、六ニハ疾病ヲ増ス、七ニハ鬪訟ヲ益ス、八ニハ惡名流布ス、九ニハ智慧減

少ス、十二ハ身壞シ命終リテ、三惡道ニ墮ス、四分律

㊦ 垢人ノ歸善

昔一人アリ、兄弟アルナシ、小兒タリシ時、父母之レヲ憐愛シ、師友ノ所ニ將詣シテ、之レニ書學ヲ勸ム、其兒憍蹇、心ヲ用ヒズ、朝ニ受クレバ、暮ニ棄テ、年ヲ積テ、知識スル所ナシ、父母呼歸シテ、家業ヲ治メシム、其兒憍誕、勤カスルコトヲ思ハズ、家道遂ニ究シ、衆事弛廢ス、其兒放縱ニシテ、顧録スルトコロヲシ、家物ヲ糶賣シテ、快心恣意ス、亂頭

跣足、衣服不淨ナリ、耻辱ヲ避ケズ、愚癡自カラ用ヒ、人ニ賤惡セラル、國人咸ナ憎ミテ、之ヲ兇惡ト云フ、出入行歩、共ニ語ルモノナシ、自カラ惡ナルヲ知ラズシテ、反テ衆人ヲ咎ム、上ハ父母ヲ怨ミ、次ニ師友ヲ責メ、先祖ノ神靈肯テ祐助セズ、我レヲシテ零丁軼軻、此ノ如クナラシム、如カズ佛ニ事ヘテ、其福ヲ得ベキニハト云フテ、即チ佛ノ所ニ到ル、佛ノ爲メニ禮ヲナシテ、前シテ佛ニ白シテ曰ク、佛道寛弘、容レザル所ナシ、願クバ弟子ト

ナルコトヲ許サレヨト、佛コノ人ニ告ゲタマハ
ク夫レ道ヲ求メテ、マサニ清淨ノ行ヲ行フベシ
汝俗垢ヲ齋シテ我道ニ入り、徒ラニ自カラ去就
スルモ、何ゾ長益スル所アランヤ、家ニ歸リテ、父
母ニ孝事シ、師長ノ教ヲ誦習シ、命ヲ没スルマデ
忘レズ、居事ヲ勤脩シ、富樂ニシテ憂ナク、禮ヲ以
テ自カラ將ヒ、沐浴衣服シテ、言行ヲ慎ミ、心ヲ執
リ、一ヲ守リテ、作ス所ノ事ヲ辨シ、敏行精修ニシ
テ、人ニ嘆慕セラルニ如カズ、此ノ如キノ行乃チ

修道ノミト、是ニ於テ世尊偈ヲ説テ言ク

不誦爲言垢、不嚴爲色垢、慳爲惠施垢、
不善爲行垢、今世亦後世、惡法爲常垢、
垢中之垢、莫甚於癡、學當捨此、比丘無垢、
其人偈ヲ聞テ、自ラ憺癡ナルコトヲ知リ、佛ノ教
ヲ承テ、歡喜シテカヘリ、偈ノ義ヲ思惟シ、改過自
ラ新ニシ、父母ニ孝事シ、師長ヲ尊敬シ、經道ヲ誦
習シ、居業ヲ勤メ、戒ヲ奉シテ自カラ攝シ、道ニ非
レバ行ハズ、宗族孝ト稱シ、鄉黨悌ト稱ス、善名國

内ニ遐布シテ、賢ト稱ス、三年ノ後、マタ佛ノ所ニ至リ、五體ニ禮ヲナシテ、懇惻自ラ陳ス、惡ヲ棄テ、善ヲ爲シ、上下慶ヲ蒙ル、願クハ大慈ヲ垂レテ、弟子トナシタマヘト、佛ノ言ク、善哉ト、遂ニ弟子トナリテ、道ヲ得タリ、法句譬喻經

⑤ 十善ノ業ト十惡ノ業

善ハ、常ニ佛性ニ順ズ、惡ハ、常ニ佛性ニ背クナリ、不殺生、不偷盜、不邪淫、是レヲ身ノ三善業ト云フ、即チ是レ佛性ニ順ズルナリ、殺生シ、偷盜シ、邪淫

ヲ行スルヲ身ノ三惡業ト名ツク、是レハ佛性ニ背クナリ、不妄語、不綺語、不惡口、不兩舌、是レヲ口ノ四善業ト云フ、即チ是レ佛性ニ順スルナリ、妄語ヲ言ヒ、綺語ヲ好ミ、惡口シテ他ヲ罵リ、兩舌シテ他ノ親好ヲ破ルヲ口ノ四惡業ト云フ、佛性ニ背クナリ、不貪欲、不瞋恚、不邪見、此ヲ意ノ三善業ト云フ、佛性ニ順ズ、名利ヲ貪リ、自ラ憂惱シ、他ヲ瞋リ、賢聖ヲ蔑シ、因果ノ應報ヲ撥無スルヲ、意ノ三惡業ト云フ、佛性ニ背クナリ、十善法語

① 過ヲ改メザレバ罪來ル

佛ノ言ク人衆過アレバ、自ラ悔ヒテ、頓ニソノ心ヲ止メザレバ、罪來リテ身ニ歸スルコト、猶水ノ海ニ歸スルガ如ク、自ラ深廣ヲ成シテ、何ゾ能ク免離セン、惡アレバ非ナルヲ知リ、過ヲ改メテ善ヲ得レバ、罪日ニ消滅シテ、後必ず道ヲ得ルナリ、
四十二章經

② 誰レモ代ルモノナシ

天地ノ間ニ、五道分明ナリ、恢廓窈窕、浩々茫々ト

シテ、善惡應報シ、禍福相承ク、身自カラ之レニ當リ、誰モ代ルモノナシ、數ノ自然ニシテ、其ノ行フ所ニ應ズ、殃咎命ヲ追テ、縱捨ヲ得ルコトナシ、善人ハ善ヲ行ジテ、樂ヨリ樂ニ入り、明ヨリ明ニ入ル、惡人ハ惡ヲ行ジテ、苦ヨリ苦ニ入り、冥ヨリ冥ニ入ル、誰レカ能ク知ルモノゾ、獨リ佛ノ知リタマフノミ、無量壽經

③ 因縁果報

夫レ、因トハ、世間事物ノ生起スル原因ニ就テ云

フナリ、縁トハ、彼ノ因ヲ助ケ長シテ、能ク變化スルノ法ヲ云フナリ、此ノ因アリテ、彼ノ縁ニ感ジ、因縁和合シテ、一法ヲ成就スルヲ果ト云フ、故ニ果ハ、衆縁和合ノ事物ナリ、報ハ事物ニヨリテ、受クル所ノ禍福ヲ云フナリ、是故ニ、因アレバ、必ず縁アリ、因縁アレバ、必ず果報アリ、而シテ、其善因縁ニハ、必ず善果報ヲ引キ、惡因縁ニハ、惡果報ヲ受ク、是レ當然ノ理ニシテ、追ルベカラザルノ數ナリ、之レヲ草木ニ譬ヘテ云ハ、其種子ヲ因ト

ナス、地味氣候等ヲ縁トナス、此因アリテ、縁ニ相應ジ、自カラ生育蕃茂シテ、花ヲ著ケ實ヲ結ブヲ果ト云フ、其惡因ナルモ、善縁ニヨリテ生ズルトキハ、幾分ノ善果ヲ結ブベク、其善因ナルモ、惡縁ニヨリテ生ズルトキハ、幾分ノ惡果ヲ招ク可シ、其惡ヲ因トシ、漸次ニ惡縁ニヨルトキハ、終ニ大惡果ヲ結ビ、人間ノ因縁ヲ以テ言ハ、其果報盡キテ、三惡道ニ墮落スル時節モ、到來ス可シ、之レニ反シテ、其善縁ニヨリテ、惡因ヲ轉シ、漸次ニ善

果ヲ招キ、終ニ天上ノ樂果ヲ受クルモ、決シテ疑フベカラザルノ理也、佛道本論

③國王ノ恩

國王ノ恩ハ、福德最勝ナリ、人間ニ生ズト雖モ、自在ヲ得ルガ故ニ、其國界ニ於テ、山河大地、盡大海際、國王ニ屬ス、一人ノ福德、一切衆生ノ福ニ勝過スルガ故ニ、是ノ大聖王、正法ヲ以テ化シテ、能ク衆生ヲシテ、悉ク皆ナ安樂ナラシム、譬ヘバ世間一切ノ堂殿、柱ヲ根本トナスガ如ク、人民ノ豐樂

ハ、王ヲ根本トナス、王ニ依テ有ルガ故ニ、

若シ惡人アリテ、王ノ國內ニ於テ、而モ逆心ヲ生ズレバ、須臾ノ頃ニ於テ、是ノ如キ人ハ、福自カラ衰滅シ、命終シテ當ニ地獄ノ中ニ墮シ、畜生ヲ經歷シテ、備サニ諸ノ苦ヲ受ク可シ、所以ハ何トナレバ、聖王ノ恩ヲ知ラザルニ由ルガ故ニ、諸ノ惡逆ヲ起セバ、是ノ如キノ報ヲ得ルナリ、若シ人民アリテ、能ク善心ヲ行シ、仁王ヲ敬輔シテ、尊重スルコト佛ノ如クセバ、是ノ人現世安穩

豐樂ニシテ願求スル所アレバ心ニ稱ハザルコ
トナシ、所以ハ何トナレバ一切ノ國王過去ノ時
ニ於テ曾テ如來清淨ノ禁戒ヲ受ケ常ニ人王ト
爲テ安穩快樂ナリ是ノ因縁ヲ以テ違順ノ果報
皆ナ響ノ應スルカ如シ、聖王ノ恩德廣大ナルコ
ト是ノ如シ心地觀經

國ニ君王有テ一切安キコトヲ得ルナリ是ノ故
ニ人王ハ一切衆生安樂ノ本トナス、在家出家精
進道檢皆王國ニ依テ而テ住持ヲ得テ演化流布

ス若シ王力ナクンバ功行成ラズ法滅シテ餘ナ
シ況ヤ能ク利濟センヤ是故ニ修スル所ノ一切
ノ功德六分ノ一ハ常ニ國王ニ屬ス願クハ王ノ
福山ノ如クニ崇ク固クシテ壞ルコトナカラ
ンコト夫華嚴經

④ 不妄語戒

不妄語戒ト云ハ萬事ヲ僞ラヌコトナリ見タコ
ト聞タコト皆アリノマニテ事ガスムナリ知
レタ通り持チ易キ戒ナリ然レドモコノ有ノマ

、ガ、實ニ其徳アルモノナリ、初心ノモノハ詐ヲ云ハヌバカリ、サシテ深徳モ有ルマジキヤウニ思フベキナレドモ、然ラザルナリ、

若シ人アリテ、不惜身命ニ、此戒ヲ護持シテ、何如ナル事アリトモ、破戒スマジト、誠心決定スレバ、其徳ガ天地ニモ、古今ニモ、ユキワタルコトナリ、語黙動靜共ニ眞正法ト相應スルナリ、是聞覺知共ニ勝義諦ト相應スルナリ、福分智分ガ此中ニ相應シ增長ス、壽量眷屬ガ、此中ニ相應シ增長ス、

貪瞋邪見ガ、此中ニ微薄ニナル、殺盜邪謠ガ、此中ニ透脱スルナリ、此眞實語ト云フモノハ、法性ノ顯ルミ姿デ、此世間ヲ利益スルナリ、廣大ナルコトナリ、十善法語

⑤ 惡口ノ罪

惡口ノ罪モ、亦タ衆生ヲシテ、三惡道ニ墮セシム若シ人中ニ生レバ、二種ノ果報ヲ得、一ニハ常ニ惡聲ヲ聞キ、二ニハ言諍訟多シ、華嚴經

⑥ 兩舌惡口妄語綺語セザルノ福德

佛ノ言ク、人世間ニ於テ、人ヲ兩舌讒言セズ、人ヲ
惡口罵詈セス、妄語綺語セザレバ、是ニヨリテ五
善ヲ得ルナリ、何等ヲ五トナス、一ニハ語言皆ナ
信ゼラレ、二ニハ人ノ爲メニ愛セラレ、三ニハ口
氣香好ナリ、四ニハ上天ヲ得テ、諸天ノ爲メニ敬
セラレ、五ニハ天上ヨリ來テ、世間ニ下生スレバ、
人トナリ口齒好ク、他人敢テ惡語ヲ以テ、之レヲ
汚サズ、今見ニ、生ヨリ老ニ至ルマデ、口謗ヲ被ラ
ガルモノアリ、故世宿命ニ、口善言ヲ護ルノ致ス

所ナリ、是ノ如ク分明ナリ、慎テ妄リニ人ヲ讒言
スルコトナカレ、分別善惡所歸經

④ 俱生ノ惑ト分別起ノ惑

凡夫ト云フハ、凡ハ凡庸ノ義ニシテ、尋常ト云フ
コトナリ、夫ハ士夫ニテ、男子ノ通目ナリ、故ニ、凡
夫ハ、皆ナ々々ノ者ト云フニ同ジ、此ノ凡夫、此ノ
人間界ニ在ルヤ、ソノ生レシ朝ヨリ、ソノ死スル
タマデ、他事ナシ、コノ身アリテ、眼耳鼻口アリ、世
界アリテ、色聲香味アリ、苦樂憂喜アリ、ミナ心ニ

適フト、適ハヌトテ差別ス、心ニ適フ境ニ、貪欲ヲ
生ジ、心ニ適ハヌ境ニ瞋恚ヲ生ズ、マタ斯ク形相
別々ニ見ヘ分レテアレバ、此ト彼ト相對シテ、人
ニ打勝タント思フ、左傳ニ、血氣アルモノハ、必ず
相ヒ爭フトアリ、此等ヲ貪欲、瞋恚、愚痴、驕慢等ト
名ク、是レ誰レ教フルコトヲ待タズ、生レシヨリ、
コノ身心ニ附添ヒタル煩惱ナレバ、俱生ノ惑ト
云フ、此ノ煩惱ガ、人間天上等ノ、生死輪廻トナル、
淺間シキコトナレドモ、一切凡夫ノ當然ナレバ、

惡道ニハ墮落セヌトナリ、サテ成長スルニ隨ヒ、
追々智慧ヅキタル時、或ハ邪教邪師ニ從テ、其法
ヲ受ケ、或ハ邪思惟分別シテ、斷常ノ二見ヲ起シ、
甚シキハ殺生、偷盜等ニ怖レナキヤウニナル、父
母師僧ノ教ニ違背スルヤウニナル、神祇ヲモ畏
レズ、聖賢徳者ヲモ蔑ニスルヤウニナル、即チ因
果ヲモ信ゼズ、義理ヲモ廢スルニ至ル、是レ生ノ
マヽノ凡夫分際ヨリ、一段増長セシ煩惱ナレバ、
コレヲ分別起ノ惑ト名ク、此ノ類ノモノガ、惡趣

二墮落スルト云フ此ノ俱生ノ惑分別起ノ惑ハ
差別アルコトヲ憶念スレバ實ニ邪見ノ怖ル可
キコトヲ知ルベシ十善法語

⑧ 三寶ノ恩

三寶ノ恩ハ不思議ト名ク衆生ヲ利益シテ休息
アルコトナシ是ノ諸ノ佛身ハ真善無漏ナリ無
數大劫ニ因テ修シテ證スル所ナリ三有ノ業果
永ク盡テ餘ナシ功德ノ寶山巍々トシテ比ナシ
一切ノ有情知ルコト能ハザル所ナリ福德ノ甚

深ナルコト猶大海ノ如ク智慧無礙ニシテ虛空
ニ等シ神通變化シテ世間ニ充滿ス光明徧ク十
方三世ヲ照ス一切ノ衆生ハ煩惱ノ業障アリテ
都テ覺知セズシテ苦海ニ沈淪シ生死窮リナシ
三寶世ニ出デ大船師トナリ能ク愛流ヲ截テ
彼岸ニ超昇ス諸ノ有智ノ者悉ク瞻仰ス心地觀經

⑨ 惡事ノ本源

世間ノ惡事其數多ト雖モ本源ハ貪欲瞋恚ノ二
ナリ自己ノ志ヲ破リ德義ヲ賊フハ貪欲ヲ第一

トス世ヲ亂シ事ヲ害スルハ、瞋恚ヲ第一トス故
ニ貪ト瞋トハ、別相アルニ似タリト雖モ貪欲ア
ルモノハ、必ず瞋恚アリ、瞋恚アルモノハ、必ず貪
欲アリ、其惡不善法タルコトハ一ナリ、貪欲ヲ離
ルレバ、瞋恚モ薄クナル、瞋恚ヲ離ルレバ、貪欲モ
薄クナル、其善功德タルコトハ一ナリ、今世ヲ治
メ、人ニ長タルニ就テハ、此ヲ戒ム可キナリ、
十善法語

要取

③ 不貪欲

不貪欲戒ハ一切世間ニ於テ護持セ子バナラヌ
法ナリ、一念分ヲ超ヘ、貪欲ニ隨順スレバ、自心ニ
背クナリ、世間ニ背クナリ、人倫ニ背クナリ、天道
ニ背クナリ、法性ニ背クナリ、一言半句、其分ヲ超
レバ、自心ニ背ク、世間ニ背ク、天道ニ背ク、法性ニ
背ク、一行一作、其分ヲ超レバ、自心ニ背ク、世間ニ
背ク、天道ニ背ク、法性ニ背クナリ、此ヲ初二愼マ
ザレバ、後救フ可ラザルニ至ルナリ、ゴノ常ヲ守
リ、分ヲ超ヌコトハ、至テ易キ道ナレドモ、其德ハ

廣大ナルコトナリ天地ノ道ナリ萬物ノ情ナリ
古今不易ノ大道ナリ日月星辰其常アルヲ見ユ
若シ常度ヲ違ヘルハ不吉ノ徵ナリ四時常アル
ヲ看ヨ若シ時候不順ナルハ災ノ兆ナリ山海常
アルヲ看ヨ若シ山崩レ海涸ルハ不幸ノ兆ナリ
萬般皆思テ知ル可キノミ、十善法語

⑤ 十善身ニアレバ惡事自カラ遠カル

總シテ戒法ハ不思議ナルモノニシテ此戒善が
身ニ在レバ外ノ惡事ニ自カラ遠カル譬ヘバ國

ニ武備アレバ敵國が伺ヒ得ザルガ如ク又人ノ
元氣充實シタル者ハ風寒暑濕ノ外邪が侵サズ
ルガ如キナリ不殺生戒其身ニ具レバ假令惡賊
毒蟲ニ遇テモ畏怖セズシテ慈悲心生ズ諸ノ父
ヲ殺シ君ヲ弑シ非理ニ有情ヲ損害スル惡賊煩
惱ハヨリツカザルナリ

不偷盜戒ツノ身ニ有レバ金銀財寶祿位官爵等
ノ中ニ非理ノ求ハナイ家焼劫盜穿偷私竊ナド
ノ惡賊煩惱ハヨリ付サルナリ

不邪淫戒、其身ニアレバ、他ノ護ル所ノ男女ノ境ニ於テ、自ラ愛着ヲ生ゼズシテ、一切非理ノ愛着、穴隙ヲ鑽テ相窺ヒ、墻ヲ踰テ相從ナド、惡賊煩惱ハ、ヨリツカザルナリ、

不妄語戒、其身ニアレバ、一切ノ言語ガ、自ラ真正ナルナリ、一切ノ欺誑惑亂、偽物ヲ造作シ、偽書ヲ作り出ス等、惡賊煩惱ハ、ヨリ付ザルナリ、

不綺語戒、其身ニアレバ、言ニ飾ガナイ、一切ノ口合ヒ非時ノ言論、小歌淨瑠璃等ヲ弄ブ、惡賊煩惱

ハ、ヨリツカザルナリ、

不惡口戒、其身ニアレバ、言語自ラ柔輦ナルナリ、諸ノ罵詈訶責、惡聲怨言等、惡賊煩惱ハ、ヨリツカザルナリ、

不兩舌戒、其身ニアレバ、言語ニ仁愛ノ相アラハル、諸ノ他ノ親交ヲ破リ、隣里鄉黨ノ交リヲ惡クシ、君臣父子ノ間ヲ離スル、讒言諂諛ノ、惡賊煩惱ハ、ヨリツカザルナリ、

不貪欲戒、其身ニアレバ、二六時中、到ル所足ルコ

トヲ知ル、諸ノ多欲惡貪、威勢ヲ羨ミ、名利ニ耽ル、
惡賊煩惱ハ、ヨリ付ザルナリ、
不瞋恚戒、其身ニアレバ、五尺ノ姿、全ク慈悲ト相
應ス、一切ノ眉ヲ顰メ、額ヲ蹙メ、目ニ三角ヲ生ジ、
憂惱痛戚、嫉妬變異等ノ、惡賊煩惱ハ、ヨリツカザ
ルナリ、

不邪見戒、其身ニ有レバ、一切ノ人民貴賤男女ヲ
見ル時ニモ、山河大地ヲ見ル時ニモ、全ク因果應
報ノ相ナリ、全ク眞如實相ノヨソホヒナリ、一切

ノ邪思惟分別、聖ヲ蔑ニシ、賢ヲ謗リ、佛菩薩ヲ非
毀スル、惡賊煩惱ハ、ヨリツカザルナリ、十善法語

⑤ 斧口中ニアリ

夫レ人ノ世間ニ生ルハ、斧口中ニ在リテ生ル、還
テ自ラ其身ヲ斬ル、斯レ其惡言ニヨル、毀ス可ヲ
便チ稱譽シ、譽ム可ヲ更ニ毀ル、其罪口中ヨリ出
ヅ、大莊嚴論

⑥ 親友

七法ヲ具シテ、初テ親友ト名ク、一二ハ作シ難キ

ヲ能ク作ス、二ニハ與ヘ難キヲ能ク與フ、三ニハ
忍ビ難キヲ能ク忍ブ、四ニハ密事ヲ相告グ、五ニ
ハ互ニ相覆藏ス、六ニハ苦ニ遭テ捨テズ、七ニハ
貧賤ヲ輕ンセズ、四分律

⑤酒ハ能ク人ノ心ヲ亂ス

酒ハ能ク人ノ心ヲ亂ス、人ヲシテ羊等ノ如ク作
不作ヲ知ラザラシム、正法念經

⑥行ハザレバ益ナシ

千言ヲ誦スト雖モ、行ゼズンバ何ノ益カアラシ

一タビ聞テ勤修シテ、益ヲ得シニハ如カズ、大法句經

佛
教修身讀本

佛
教修身讀本

穀作身記本

三九

明治二十一年十月廿五日印刷
同二十一年十一月二日出版

定價金十錢

發行者

船井政太郎

兵庫縣下攝津國神戸區
元町五丁目二十三番屋敷

著作者

本莊堅宏

兵庫縣下神戸區兵庫
東柳町二百三十番地寄留

